

「特定非営利活動法人IMAGINUS」の活動を見学してきました。

2025/4/27（日）広島駅から地下で直結の BIG FRONT
ひろしま内の広島市総合福祉センターの調理室を会場
に、私たちとみんなで!!「能登を語りたいんだ!」という
イベントを企画された NPO 法人 IMAGINUS さんの活
動を見学して来ました。

まずは、自らも被災されながら能登で「コーヒー」
を通じて地域に「癒し」を提供しているマッハコーヒーの村上さんに“コーヒーの淹れ方”を教えてい
ただきました。素人が淹れても、ちょっとしたコツで雑味が消えて驚くほど美味しいコーヒーがで



きるのは驚きでした。私が感心したのは「避難所でトイレが近くならないようにカフェインレスの「ひなんじょブレンド」を提供されている点でした。水分摂取を控えて脱水状態になることは、避難中に最も避けなければならない事態なのです。

コーヒーで参加者の雰囲気も和んだところで、ブースセッションとして大学生による活動報告がありました。

今年の 2 月に被災地で活動するため能登に向かった大学生の皆さんですが、ちょうどこの日は能登地方を災害級の豪雪が襲い、予定していたイベントは全て中止に。ここで凄いのが、現地の社会福祉協議会さんと相談して「除雪ニーズ」を引き出して対応したことです。広島も全く雪が降らないわけではありませんが、能登の豪雪は地元の方でも苦戦するレベル。除雪資材は現地調達や地元の方に貸してもらって対応されたとのこと。この柔軟性が素晴らしいと感じました。





他にも「仮設住宅支援」の取り組みや、能登産品の販売を通じて被災地を応援するといった支援を大学生が実践し、それを色々な団体がバックアップする取り組みなど、災害ボランティア活動が内容、期間、地域など本当に多様化していると感じました。

今回の報告会では、被災地・能登でのお話が中心でしたが、広島県内の大学生が被災地支援のために地元でも様々な活動に取り組んでいる姿を見て、大変頼もしく思いました。各種資料に「公益財団法人マツダ財団」のロゴ(助成期間中に使用可)も入れていただき、有難うございました。

(朝野)

Supported by
公益財団法人マツダ財団

大学生と
能登を感じて
楽しもう！

私たちとみんなで！！

能登を 語りたいんだ！

【参加費】
大学生以下 無料
大人 500円

4.27 日

in 広島市総合福祉センター
広島市南区松原町5番1号 (BIG FRONT ひろしま 5階)

コーヒータイム！

コーヒーの香りで
周りの方を癒し
温もりを感じる深い味わいに
みんな思わず笑顔になる

石川県能登町にお住まいの
「マッハコーヒー」村上さん

自身も被災しながら、
トイレが近くならないよう
カフェインレスのコーヒー豆を使用した
「ひなんじょブレンド」のコーヒーを開発。
売り上げの寄付や避難所などでの
「コーヒーボランティア」
そんなコーヒーを提供するマッハさんと
コーヒー片手に様々なお話を！

語り合おう！

みんなが知る能登と
学生が見てきた能登
の違いは何か！

被災地に足を運び支援を行った
広島県の大学生達と
被災地やボランティアについて
様々な話ができるチャンス！！
“今”の能登半島を“徹底”紹介！！

詳細についてはウラヘ

主催 : NPO法人IMAGINUS (イマジナス)
広島県大学生ボランティア連合「晴 (ハル)」

後援 : 公益財団法人 マツダ財団・社会福祉法人 東広島市社会福祉協議会

参加申し込みは
QRコードで！

お問い合わせ : hiroshima.pref.univ.vol.union@gmail.com